H23 年度 まちづくり講演会

一人包含经验包含的医生物疗

隠岐島諸島唯一の高校が存続の危機に。高校の存続は島の存続と直結する問題。 ピンチはチャンス。地域と学校の連携による魅力化プロジェクトが立ち上がる。 2006年に海士町に移り住み、「教育の魅力で全国から人を呼ぶ」プロジェクトを進 める岩本悠さんのまちづくりの取り組みについてお話していただきます。

日時 2011年9月30日

18:00 (開場) / 18:30 ~ 20:00 (講演及び質疑応答)

場所 エスプラッツ3F ギャラリー

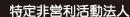






学生時代に一年間アジアーアフリカ 20 カ国の地域開発の現場を巡り、「流学日記」 (文芸社 / 幻冬舎) を出版。その印税などでアフガニスタンに学校をつくる。大学卒業後は、ソニーで人材育成や組織開発・社会貢献事業に従事する傍ら、途上 国の教育支援や、全国の学校や大学でのキャリア教育、社会人基礎力の講座な どを行う。2006年に日本海に浮かぶ隠岐島前海士町に移住し、持続可能な地域 社会をつくる人づくりに取り組む。現在は隠岐島前高校において地域起業家的 人材を育てる「地域創造コース」や学校連携型公営塾の創設、志ある脱藩生を 全国から集める「島留学」などを通して教育・学校からのまちづくりに携わる。

隠岐國海士町人間力推進プロジェクト 高校魅力化プロデューサー



まちづくり機構ユマニテさが ☎ 0952-22-7340



URL http://www.humanite-saga.com/ twitter @humanitesaga

